

日本医師会生涯教育単位
単位申請該当セッション

第 66 回日本心臓病学会学術集会

2018/08/29 現在

会長特別企画 ケースに学ぶ 31

心臓血管系の集中治療③ 他の専門医との連携を要する循環器系集中治療管理

9月8日(土) 13:30~15:00 第6会場(大阪国際会議場 10F 1004+1005)

オーガナイザー: 佐藤 直樹 (FJCC) (日本医科大学武蔵小杉病院 内科・循環器内科・集中治療室)

田原 良雄 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 心臓血管系集中治療科)

座長: 新沼 廣幸 (聖路加国際病院 心血管センター)

今村 浩 (信州大学医学部 救急集中治療医学)

ディスカッサント

笠岡 俊志 (FJCC) (熊本大学医学部附属病院 救急・総合診療部)

田原 良雄 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門心臓血管系集中治療科)

澤村 匡史 (済生会熊本病院 集中治療室)

上田 恭敬 (FJCC) (国立病院機構大阪医療センター 循環器内科)

川上 将司 (株式会社麻生飯塚病院 循環器内科)

SS-C31-1 救命にVA-ECMOの使用を要した肺化膿症に伴う重症敗血症性心筋症の一例

演者: 西山 慶 (京都医療センター 救命救急センター)

SS-C31-2 消化管出血

演者: 齊藤 輝 (聖路加国際病院 循環器内科)

SS-C31-3 急性期脳卒中(脳出血・脳梗塞)

演者: 大熊 ゆかり (信州大学医学部 循環器内科・高度救命救急センター)

SS-C31-4 NOMIの診断、治療のタイミングに苦慮した一例

演者: 三軒 豪仁 (日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科)

SS-C31-5 教育講演: これからの心血管集中治療における多診療科連携

演者: 今村 浩 (信州大学医学部 救急集中治療医学)

シンポジウム 12

後期・超高齢者の心房細動治療

9月8日(土) 15:20~16:50 第1会場(大阪国際会議場 5F 大ホール)

座長: 山下 武志 (FJCC) (心臓血管研究所)

江頭 正人 (東京大学医学教育国際研究センター 医学教育学部門)

S12-1 後期高齢者非弁膜症性心房細動患者の人口統計学的及び臨床的特性

演者: 井上 博 (FJCC) (済生会富山病院 内科)

S12-2 リアルワールドでの超高齢の心房細動患者の特徴と予後: 伏見 AF レジストリの知見より

演者: 山下 侑吾 (京都大学大学院医学研究科 循環器内科)

S12-3 高齢者のDOAC使用におけるoff-label useでの血中濃度 monitoring の意義

演者: 諏訪 道博 (FJCC) (北摂総合病院 循環器科)

S12-4 80歳以上の高齢者に対する心房細動治療が左室拡張機能改善に与える影響

演者: 池田 尚子 (昭和大学江東豊洲病院 循環器内科)

S12-5 高齢者の発作性心房細動に対するクライオバルーンを用いたカテーテルアブレーション治療

演者: 宮崎 晋介 (福井大学医学部 循環器内科)

会長特別企画 ケースに学ぶ 44

地域特性を活かした心不全チーム医療

9月9日(日) 8:00~9:30 第16会場(大阪国際会議場 3F イベントホール)

オーガナイザー: 眞茅 みゆき(FJCC)(北里大学看護学部 看護システム学)

座長: 肥後 太基(九州大学病院 循環器内科)

加賀屋 勇気(秋田県立脳血管研究センター 機能訓練部)

ディスカッション

佐藤 幸人(FJCC)(兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)

大石 醒悟(兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科)

勝田 洋輔(福岡大学西新病院)

門上 俊明(福岡県済生会二日市病院)

SS-C44-1 末期心不全患者を地域で支えるために一訪問看護師との連携の課題一

演者: 仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)

SS-C44-2 在宅との連携により心臓リハビリテーションを実施した心不全の一症例

演者: 下雅意 崇亨(神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部)

SS-C44-3 地域で支える職種に対するアンケート調査からみえたこと

演者: 舟見 敬成(総合南東北病院 リハビリテーション科)

SS-C44-4 心不全チーム医療における意外で身近な障壁

演者: 鬼塚 健(JCHO九州病院 内科・健康診断部)

SS-C44-5 LVAD患者における地域医療連携の現状と課題

演者: 八木田 美穂(九州大学病院 移植対策室)

SS-C44-6 地域における心不全チーム医療の確立への展望と課題

演者: 肥後 太基(九州大学病院 循環器内科)

シンポジウム 18

在宅診療と病診連携を考える

9月9日(日) 10:10~11:40 第10会場(大阪国際会議場 10F 1009)

座長: 弓野 大(FJCC)(ゆみのハートクリニック)

山田 貴久(FJCC)(大阪急性期・総合医療センター)

S18-1 Keynote Lecture: 地域包括ケアシステムと在宅医療について

演者: 松岡 輝昌(厚生労働省医政局 地域医療計画課医師確保等地域医療対策室)

S18-2 循環器専門病院における病診連携のあり方~外来での継続看護を通して~

演者: 徳永 里絵(桜橋渡辺病院 看護部)

S18-3 在宅療養支援病院が行う心不全の在宅療養支援

演者: 廣瀬 憲一(医療法人社団守成会 広瀬病院 内科)

S18-4 在宅心不全患者における病診連携

演者: 山本 英世(はなまる在宅クリニック 循環器内科)

S18-5 有料老人ホームにおける在宅医療・多職種連携の課題と未来

演者: 霰石 健(株式会社ベネッセスタイルケア 医療連携部)

S18-6 病院の時代から、地域包括ケアの時代へ~退院支援は人生の再構築を支援すること~

演者: 宇都宮 宏子(在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス)

会長特別企画 ケースに学ぶ 50

心不全の緩和ケア 実践の為に乗り越えなくてはならない課題

9月9日(日) 13:20~15:20 第18会場(大阪国際会議場 3F イベントホール)

オーガナイザー: 佐藤 幸人(FJCC)(兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科)

座長: 大石 醒悟(兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科)

高田 弥寿子(国立循環器病研究センター 看護部)

SS-C50-1 身体症状緩和: オピオイド、鎮静薬を用いることで身体症状を緩和可能であった症例

演者: 西畑 庸介(聖路加国際病院 循環器内科)

SS-C50-2 地域と病院との連携により、在宅での最期を迎えることができた症例

演者: 青木 芳幸(JA長野厚生連佐久医療センター 慢性心不全看護認定看護師)

SS-C50-3 地域との連携を試みたが、最終的に病院死を選んだ症例

演者: 琴岡 憲彦(佐賀大学 循環器内科・先進心不全医療学講座)

SS-C50-4 リハビリテーション: 緩和ケア(スピリチュアルペインへの介入)としてのリハビリテーションを提供した症例

演者: 川端 太嗣(兵庫県立尼崎総合医療センター)

SS-C50-5 栄養: 心不全治療としての塩分制限とQOL維持のための制限緩和のジレンマに悩んだ症例

演者: 村井 亜美(兵庫県立姫路循環器病センター 栄養管理部)

SS-C50-6 意思決定支援: ACPにより遺族のグリーフケアにつながった事例

演者: 河野 由枝(国立循環器病研究センター)

SS-C50-7 心不全の緩和ケア実践の為に乗り越えなくてはならない課題

演者: 大石 醒悟(兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科)